

もくじ

- ・ かもとりごんべえ

かもとりごんべえ

げんさく： にほんのむかしばなし

イラスト： かわの まほ

へんしゅう： イエローボードプロジェクト

むかしむかし、あるところに、
ごんべえさんという りょうしが いました。
ごんべえさんは まいにち『かも』を
いちわ とっては、
それをうって くらしていました。

「う～ん、いちどに たくさん かもが とれる
ほうほうでもあれば、
もっと らくできるんだがな。
なにか いいては ないか・・・」

ごんべえさんは、いつも かもをとる いけに、
わなを しかけることにしました。



5

ごんべえさんは じょうぶな ひもを
たくさん よういして、それぜんぶに
えさをつけ、いけに しずめました。

やがて、かもが たくさん やってきて、
えさを たべはじめました。

ごんべえさんは くさのかげに かかれて、
かものかずを かぞえました。

「きゅうじゅうはち、きゅうじゅうきゅう・・・
おお、ちょうど ひゃくわだ！
こいつは すごい！」

ごんべえさんは、
おもわず こえを あげてしまいました。
すると、おどろいた かもたちが、
いっせいに とびたちました。

